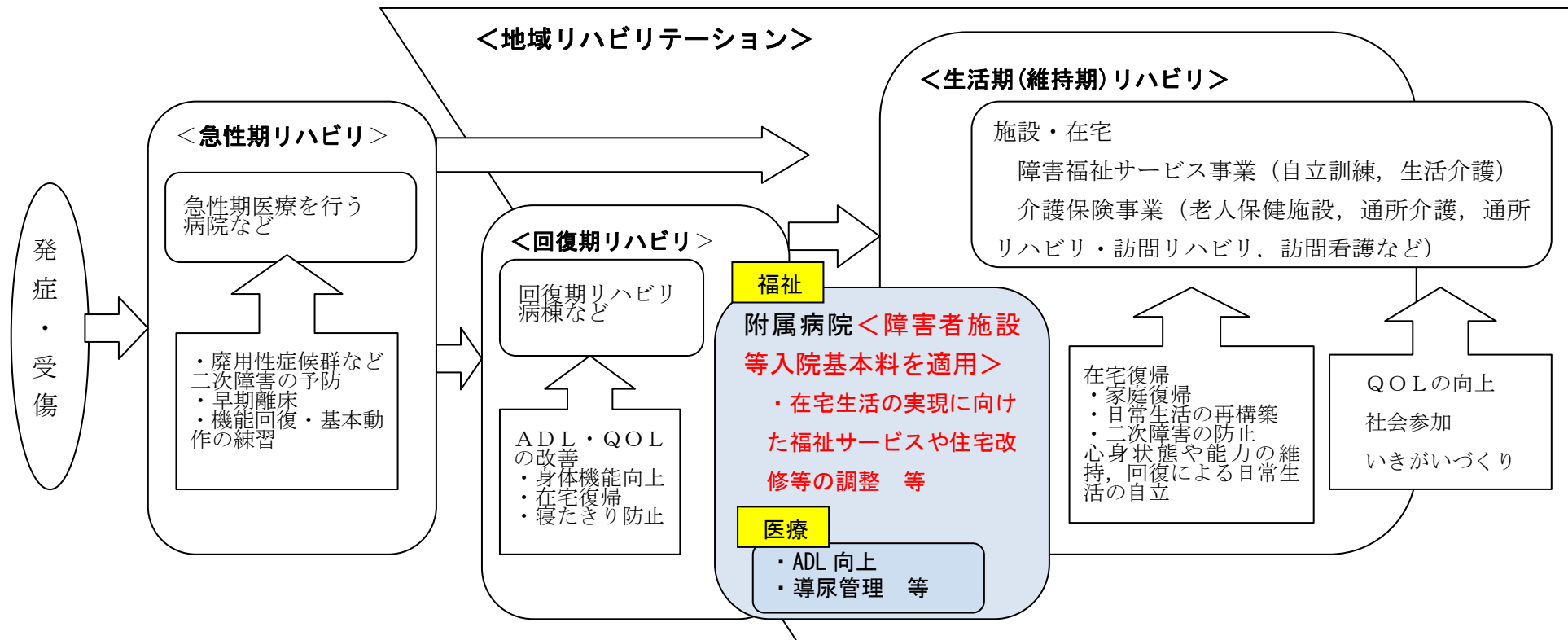


資料 1 3 身体障害者リハビリテーションセンター附属病院の現状と課題



附属病院の現状

- ・ 重度障害, 感染症, 複合疾患等の患者を受け入れている。
- ・ 民間では受け入れ難い (診療報酬制度の狭間にある) 患者を受け入れている。
- ・ 時間をかけて訓練し, 在宅に帰っていただいている場合もある。
- ・ 在宅生活実現に向けて, 在宅福祉サービスの紹介や住宅改修などの助言を行っている。

附属病院の今日的な課題

- ・ 本市の回復期リハビリ医療は充実してきている。
人口10万人当たり 全国平均50.9床, 京都市平均48.4床
- ・ 本市における障害者施設等入院基本料が適用されている病院は,
20医療機関1,508床 (附属病院40床は全体の2.7%)
- ・ 附属病院の入院患者は, 年間60人程度。病床利用率は, 70.2%
- ・ 年間1億9千万円 (過去10年間平均2億8千万円) の赤字 (一般財源 (税) で負担)